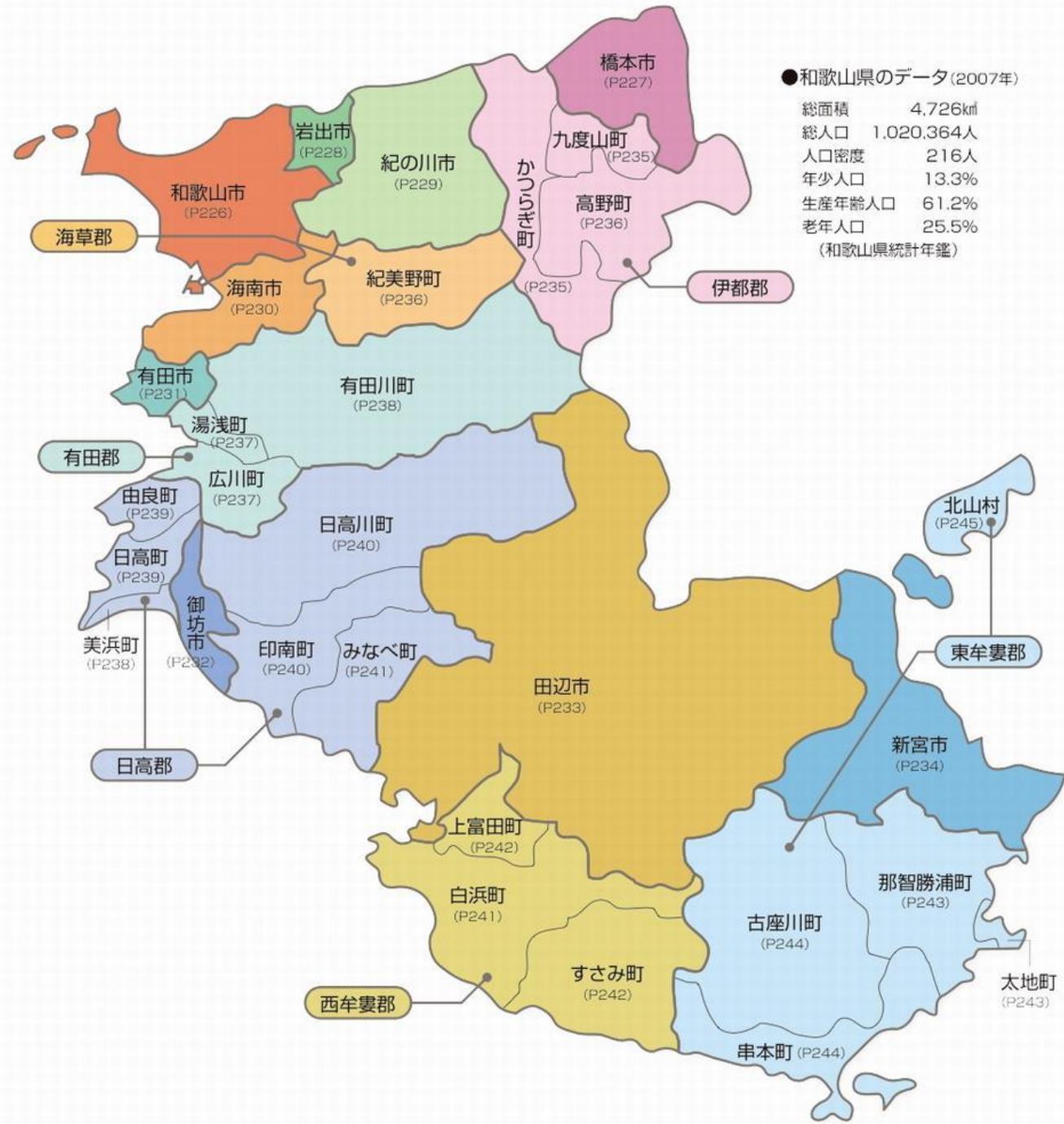


事例発表

在留外国人に“学びの場”を

NPO法人和歌山県日本語教育の会
理事長

吉 村 純 三



にほんごきょうしつ れいわ ねんど
わかやま日本語教室マップ (令和5年度)

わかやまには いろいろな にほんご きょうしつが あります。いっしょに べんきょう しませんか？ きょうしつが ないところでも、オンラインで べんきょう できます。わからない、ききたい ことが あれば、いつでも 和歌山県国際交流センターへ れんらく して ください。さんかしたい ひとは、 まずは でんわ して ください。

＜和歌山市＞

- 1 おはようクラス
日本語HYTの会
- 2 もっと日本語クラス
和歌山にほんごの会NAGOMI
- 3 いっしょににほんご (オンライン・対面)
中野龍子さん
- 4 わがっこ
八吉由美子さん
- 5 もじじゅく
林多恵子さん

和歌山県国際交流センター
TEL: 073-435-5240



＜和歌山市＞

- 6 和歌山市日本語教室
和歌山県国際交流センター
和歌山県国際交流センター
- TEL: 073-435-1010
- 7 きのくに学びの教室
(きのくに青雲教室)
和歌山県立きのくに青雲高等学校
- TEL: 073-499-4532

＜紀の川市・岩出市・橋本市＞

- 8・9 にほんご日本語～てにをは
岩出地区公民館・粉河ふるさとセンター・横山会館
平野典子さん TEL: 090-9098-0101
- 8・9 多文化オアシス☆にほんごおしゃべり会 (岩出市)
上岩出地区コミュニティセンター・岩出市立サンホール
畑和男さん TEL: 090-9614-9144
- 多文化オアシス☆にほんごおしゃべり会 (紀の川市)
打田生進学習センター
紀の川市役所 地域創生課 TEL: 0736-77-2511
- 8・9 いっしょににほんご (オンライン・対面)
中野龍子さん TEL: 090-5657-5915
- 10 きのくに学びの教室 (伊都中央教室)
和歌山県立伊都中央高等学校
TEL: 0736-26-7531

＜田辺市・新宮市＞

- 14 きのくに学びの教室 (南紀教室)
和歌山県立南紀高等学校
TEL: 0739-34-6003
- 15 田辺市日本語クラス
田辺市国際交流センター
TEL: 0739-33-9019
- 16 きのくに学びの教室 (新宮教室)
和歌山県立新宮高等学校
TEL: 0735-29-3339

＜海南市・有田市・御坊市＞

- 11 海南エリア みんなで日本語教室
海南nokinog 会議室
NPO法人和歌山県日本語教育の会 吉村純三さん
TEL 090-1580-9539
- 12 新田エリア みんなで日本語教室
有田市立保田公民館・箕島公民館・宮原公民館
NPO法人和歌山県日本語教育の会 吉村純三さん
TEL 090-1580-9539
- 13 御坊市内 日本語学習 (オンライン・対面)
和歌山県国際交流センター
TEL: 073-435-5240



← 「わかやまにほんごのまど」
ぜひ みてください

お問い合わせ: 和歌山県国際交流センター (おく)
TEL: 073-435-5240
和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8F

和歌山市								
レベル等	曜日	クラス名	時間	内容	使用テキスト	開催場所	連絡先	
ゼロ初級から	(金)	おはようクラス 入門・初級～中級	10:30～12:00	入門～初級（ひらがな・カタカナから始めます） 中級（中級の文法を勉強します） ♪日本文化に親しみながら勉強します♪	にほんご45じかん 他	和歌山県国際交流センター （和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階）	和歌山県国際交流センター 073-435-5240	
	(火) ※後期	和歌山市 日本語教室 （入門コース）	18:30～20:00 （前期）5月中旬～8月下旬 （後期）10月頃～1月頃 ※前期は木曜、後期は火曜 ※講師の都合等により変更の可能性あり	文字や簡単な文法を勉強するコースです。 無料です（テキスト代が必要）。 ※和歌山市に住んでいる、和歌山市の学校へ行っている、和歌山市で働いている人が対象です。	にほんご45じかん にほんご45じかんれんしゅう ちょう	和歌山市役所 10階 国際友好交流サロン （和歌山市七番丁23番地） ※車で来庁する場合は、近隣の駐車場をご利用ください。 ※火曜日は、市役所の西口から建物に入ってください。	和歌山市役所 国際交流課 073-435-1010 kokusai@city.wakayama.lg.jp	
	(木) ※前期							
かひ 書 た ら け か る な 人 が と	(日)	いっしょににほんご	13:00～16:00 ○ゼロ初級～初級Ⅰ ○初級Ⅱ～中級 ○JLPTクラス	○3つのクラスがあります。 ○どのクラスからでも参加できます。 ○ひらがな・カタカナから始め、初級・中級の基本文型を勉強し、会話につなげます。 *プライベートレッスンやグループレッスンについてはご相談ください。 *リモート（SNS）にも対応しています。	みんなの日本語 オリジナル教材 他	和歌山県国際交流センター （和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階）	和歌山県国際交流センター 073-435-5240 中野 豊子さん 090-5657-5915 nihongokokoro@yahoo.co.jp facebook: いっしょににほんご https://www.facebook.com/mewkokoro	
	(日)	もっと日本語クラス	（前期）4月2日～9月17日（13回） （後期）10月～翌年3月 10:30～12:00 ※行事の日は時間を変更します。悪天候などの場合、中止することがあります。参加希望者は先にお問合せください。	○初級クラス：生活場面で使う日本語を身につけるテーマに合わせた語彙・文法・会話表現の学習 ○中級クラス：「聞く・話す」能力を高めるテーマに合わせた語彙・文法・会話表現の学習 ♪両クラスとも季節の行事紹介や書道体験、防災学習などがあります♪	学習者の言語習得の状況に合わせた教材やオリジナル教材を使います。	和歌山県国際交流センター （和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階）	和歌山県国際交流センター 073-435-5240 和歌山にほんごの会NAGOMI 代表 青木 優子さん mottonihongo0114@gmail.com facebook: もっと日本語クラス	
		もっと日本語クラス プラスレッスン	（前期）4月9日～9月24日（11回） （後期）10月～翌年3月頃の予定 ①初級クラス 13:30～14:45 ②中級クラス 15:00～16:15 ※都合等により日時を変更することがあります	「もっと日本語クラス」に来ている人で、もっとたくさん日本語を勉強したい人のためのクラスです。 ①さくらクラスの人向け（初級） ②ふじクラスの人向け（中級）				
	(火) ※前期	和歌山市 日本語教室 （初級コース）	和歌山市 日本語教室 （初級コース）	18:30～20:00 （前期）5月中旬～8月下旬 （後期）10月頃～1月頃 ※前期は火曜、後期は木曜 ※講師の都合等により変更の可能性あり	「入門コース」で勉強が終わった人が、もっと難しい文法を勉強するコースです。 無料です（テキスト代が必要）。 ※前期については令和4年度後期の「入門コース」の続きからです。初めての人も参加できます。 ※和歌山市に住んでいる、和歌山市の学校へ行っている、和歌山市で働いている人が対象です。	にほんご45じかん にほんご45じかんれんしゅう ちょう	和歌山市役所 10階 国際友好交流サロン （和歌山市七番丁23番地） ※車で来庁する場合は、近隣の駐車場をご利用ください。 ※火曜日は、市役所の西口から建物に入ってください。	和歌山市役所 国際交流課 073-435-1010 kokusai@city.wakayama.lg.jp
				(木) ※後期				
に 生 活 の た ご	要 問 合 せ	きのくに学びの教室	教室に問い合わせください	生活のための日本語を学習します。 ※対象には、制限があります。詳しくは教室に問い合わせてください。	受講者の言語習得の状況によりテキストを選択します。	きのくに青雲高等学校（和歌山市吹上5-6-8）	きのくに青雲高等学校（073-499-4532） 和歌山県教育委員会人権教育推進課 （073-441-3719）	
に ほ ん ご ・ こ ど も の に ほ ん ご	(土)	わがっこ(WGK) 対象：小学生・中学生・高校生	13:00～16:00	にほんご（こくご） コミュニケーション／文字・語彙／文法／読解	<こども・大人> 3か月（月3回）¥2,500 プレースメントテスト後、ニーズに合わせてはじめるところ、テキストを決めます。 ※一人一人ていねいにしますから、少ない人数です。	和歌山県国際交流センター （和歌山市手平2-1-2県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階）	八巻 由実子さん 080-5462-0778 yumin2002ymk@icloud.com	
		わがっこ(WGK) 対象：大人		「ひらがな」から、コミュニケーション／文字・語彙／文法／読解 JLPTN5～N1対策、読解のみOK				

開催場所については要相談

令和5年度

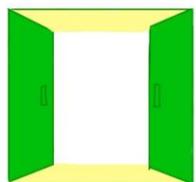
レベル等	曜日	クラス名	時間	内容	使用テキスト	開催場所	連絡先
学びの読書の	要相談	もじじゆく	要相談	ひらがな・カタカナ・漢字の練習 ※プライベートレッスン・少人数レッスン	学習者にあわせたテキストを使います	要相談 (和歌山市周辺)	林多恵子さん 090-4287-1188
ルゼに口初級から、レベル	要相談	Meet the World～にほんごサークル	要相談	○ひらがな・カタカナ・漢字 ○読解練習、会話練習 ○日本語能力試験対策 (N5～N1) ○希望する内容をレベルに関係なく楽しく勉強します。会社で使う日本語も勉強します。プライベートレッスン・グループレッスン、zoomなどSNSでもレッスンができます。	学習者にあわせたテキストを使います	要相談	中野豊子さん 090-5657-5915 nihongokokoro@yahoo.co.jp facebook: にほんごサークル https://www.facebook.com/mewkokoro

岩出市・紀の川市・橋本市・海南市・有田市・田辺市・新宮市

レベル等	曜日	クラス名	時間	内容	使用テキスト	開催場所	連絡先	
会上中初級級級	(土)	にほんで日本語～てにをは	18:00～21:00	ひらがな・カタカナ、ことばのルール 日本人と話すための練習、また日本のことを勉強します。 日本語能力試験対策をします。 会社で使う日本語を勉強します。	・みんなの日本語初級～中級 ・中級へ行こう ・日本語能力試験対策問題集 ・ビジネス日本語 目標に合わせた教材を使います。	岩出地区公民館 岩出市清水386-12 (ゼロ初級N4、N3会話クラス)	平野典子さん nihon_de_nihongo@yahoo.co.jp 090-9098-0101 https://www.facebook.com/77nihon/	
			18:30～21:00			粉河ふるさとセンター 紀の川市粉河580 (N4クラス有)		
			18:00～21:00			桃山会館 紀の川市桃山町調月384 (N4クラス有)		
	要相談		Zoom等のインターネットを使用して日本語の勉強をします 4名までグループ授業ができます。一人でもいいです。勉強時間は1時間です。小学生から大人まで、勉強できます。	先生と相談して決めます	自宅			
生活支援 日本語	(水)	多文化オアシス★にほんごおしゃべり会	19:00～21:00	日本で楽しく快適に仕事や生活をするために必要な日本語を、おしゃべりを通して学びます。異なる国の色々な言葉を話す仲間と、日本文化や外国文化を紹介しあうことで交流を深めます。さまざまな職種の人と家族のように話せて、困ったときに安心できる場所を目指しています。みんなで食事会や、行事企画をします。地域の皆さん・近大生・近大教員による活動です。	学習者に合わせた教材を使用します	上岩出地区コミュニティセンター 岩出市北大池84-2	畑和男さん090-9614-9144 服部圭子さん tabunka.oasis@gmail.com https://www.facebook.com/groups/1321005478045406 (火曜日クラス) 紀の川市役所地域創生課 0736-77-2511	
	(火)		13:00～16:00			学習者に合わせた教材を使用します		①紀の川市役所 紀の川市西大井338 ②打田生涯学習センター 紀の川市西大井363
	学もこ習のど		(土)			13:00～15:00		子どもの学習支援
生活のための日本語	月2回(日)	海南エリア みんな日本語教室	10:15～11:45	海南市・紀美野町等で、学び、働き、暮らす外国人等の方を対象に日本語教室をおこないます。	学習者に合わせた教材を使用します (例)いろいろ、自作教材ほか	海南nobinos(ノビノス) 海南市日方1525-6	NPO法人和歌山県日本語教育の会 理事長 吉村 純三さん 090-1580-9539 https://ameblo.jp/yoshi0501-2021/ https://www.facebook.com/Npo法人和歌山県日本語教育の会	
	要問合せ	有田エリア みんな日本語教室 ①有田市立保田公民館 ②有田市立箕島公民館 ③有田市立宮原公民館	お問い合わせ下さい	有田市・有田郡内等で、学び、働き、暮らす外国人等の方を対象に日本語教室をおこないます。	学習者に合わせた教材を使用します (例)いろいろ、自作教材ほか	①有田市立保田公民館 有田市辻堂533-1 ②有田市立箕島公民館 有田市箕島627-3 ③有田市立宮原公民館 有田市宮原町新町189-1		
要相談	要相談	日本語クラス	田辺市民総合センター開館時間内(8:30-22:00)で1-2時間程度	登録ボランティア講師とマンツーマン(原則)による講座です。最初の顔合わせの際はセンター職員が同席します。レベル・内容・時間・曜日は相談して決めていきます。	学習者持参のテキスト(田辺市国際交流センター所蔵のテキストも使用可)	田辺市民総合センター内(田辺市高城一丁目23-1)	田辺市国際交流センター(田辺市高城一丁目23-1 田辺市教育委員会生涯学習課内) 0739-33-9019	
生活のための	要問合せ	きのくに学びの教室	教室にお問い合わせください	生活のための日本語を学習します。 ※対象には、制限があります。詳しくは教室にお問い合わせください。	受講者の言語習得の状況によりテキストを選択します。	伊都中央高等学校(橋本市高野口町名古屋558) 南紀高等学校(田辺市学園1-88) 新宮高等学校(新宮市神倉三丁目2-39)	伊都中央高等学校(0736-26-7531) 南紀高等学校(0739-34-6003) 新宮高等学校(0735-29-3339) 和歌山県教育委員会人権教育推進課(073-441-3719)	

発行：和歌山県国際交流センター 担当：奥
〒640-8319和歌山手平2-1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階 TEL073-435-5240

※内容は変更される場合があります。詳しい内容や実施日はお問い合わせください。

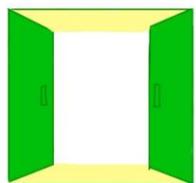


**NPO法人
和歌山県日本語教育の会**

正式名称： 特定非営利活動法人和歌山県日本語教育の会

設 立： 令和3年11月1日

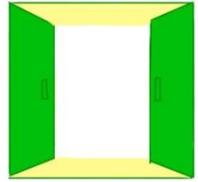
所 在 地： 和歌山県海南市日方1052番地5



NPO法人
和歌山県日本語教育の会

第2章 目的及び事業 (目的)

第3条 この法人は、和歌山県内に在住する外国人並びに外国とつながる子どもたち等に対して、日本語教育に関する事業等を行い、これをもって多文化共生地域社会の実現に寄与することを目的とする。



NPO法人

和歌山県日本語教育の会

【本会設立の動機】

中国や東南アジア等、遠く離れた母国のご両親やご家族、友人知人の方々は、きっと「日本で安全に、安心して生活できているのだろうか」と心配をされているのではないのでしょうか。

そして、何より和歌山で暮らすことになった、技能実習生等の方々が職場をはじめ地域社会で安心して生活できるよう、「言葉の壁」を少しでも低くし、やがて取り払えるような「言語力」を蓄える、お手伝いをしたい。



引用：和歌山県教育委員会

N P O 法人和歌山県日本語教育の会 日本語教室

(令和5年6月現在)

日本語教室名	会 場	日時・学習時間	参加学習者
海南エリア みんなで日本語教室	海南市海南ノビノス	毎月第2・4日曜日午前90分	・2名（フィリピン）・2名（中国） ・1名（オーストラリア）・1名（タイ）
	海南市巽コミュニティセンター	毎月第1週を除く火曜日夜60分	・1名（タイ）
有田エリア みんなで日本語教室	有田市立保田公民館	毎月第1・4日曜日昼60分	・9名（フィリピン）
	有田市立保田公民館	毎月第1・4日曜日昼60分	・1名（フランス）
	有田市立箕島公民館	毎月第2・4月曜日夜60分	・9名（日系ブラジル）
	有田市立宮原公民館	毎月第2日曜日昼60分	・1名（ネパール）

指導ボランティア：4名（日本）・1名（ネパール）

(合計 27名 (7か国))



かいなん にほんごきょうしつ あんない
「海南エリア みんなで日本語教室」のご案内

しゅさい エヌピーオーほうじんわかやまけんにはんごきょういく かい
主催 N P O 法人和歌山県日本語教育の会

れんらくさき
連絡先 090-1580-9539 (よしむら)

e-mail waka.nihongo.2021@gmail.com

かいなんし きみのちょうなど まな はたら く がいこくじんとう かたがた たいしょう
海南市・紀美野町等で、学び、働き、暮らす外国人等の方々を対象
に、日本語教室をおこないます。勉強したい人は、まずは電話して
ください。

にはんごきょうしつ よてい にちじ
・日本語教室を予定している日時

まいつき だい にちようび だい にちようび
毎月 第2日曜日と第4日曜日

ごぜん じ ふん じ ふん
午前 10時15分～11時45分

※予約制 (よやくせい) です。まずは、電話 (でんわ) してください

ばしょ かいなんノビノス かい かいぎしつ
・場所 海南nobinos 4階 会議室ほか

しょざいち かいなんしひかた
所在地 海南市日方1525-6 TEL073-483-8739

さんかひ かい えん
・参加費 ひとり1回 300円





引用：海南nobinos HPより





NPO法人
和歌山県日本語教育の会

公式LINE



ありだ にほんごきょうしつ あんない
「有田エリア みんなで日本語教室」のご案内

しゅさい エヌピーオーほうじんわかやまけんにはんごきょういく かい
主催 N P O 法 人 和 歌 山 県 日 本 語 教 育 の 会
れんらくさき
連絡先 090-1580-9539 (よしむら)
e-mail waka.nihongo.2021@gmail.com

ありだし ありだぐんないとう まな はたら く がいこくじんとう かたがた たいしょう
有田市・有田郡内等で、学び、働き、暮らす外国人等の方々を対象
に、日本語教室をおこなっています。ぜひ、ご参加ください。

にほんごきょうしつ にちじ かいじょう
・日本語教室をおこなっている日時(会場によって、ちがいます)

まいつき かい にちようび げつようび
毎月1～2回 日曜日や月曜日など

ごご じ または ごご じ ぶん じかん
午後2時または午後7時30分から1時間

かいじょう ありだしりつ やすだこうみんかん
・会場 有田市立保田公民館 有田市辻堂 533-1 TEL0737-82-3168
ありだしりつ みやはらこうみんかん
有田市立宮原公民館 有田市宮原新町 189-1 TEL0737-88-5524
ありだしりつ みのしまこうみんかん
有田市立箕島公民館 有田市箕島 627-3 TEL0737-82-2276

さんかひ かい えん
・参加費 ひとり1回 200円

さんか きぼう かた れんらくさき と あわ
※参加ご希望の方は、連絡先(よしむら)まで お問い合わせください。



公民館を使用時は
清掃の上、ご迷惑は
必ず持ち帰して下さい

館内禁煙

30万円

公民館利用の留意点
1. 公民館利用の目的
2. 公民館利用の時間
3. 公民館利用の人数
4. 公民館利用の場所
5. 公民館利用の持ち物
6. 公民館利用の注意事項

マリカー

ア1+

ア1+







テニセ

テニセ

アケミ

アキラ





【主な学習指導用教材】

- 独立行政法人国際交流基金
『いろどり 生活の日本語』（入門）（初級1）（初級2）
- 公益財団法人国際人材協力機構 JITCO
『技能実習生のための日本語 みどり』
- スリーエーネットワーク
『みんなの日本語』（初級Ⅰ）（初級Ⅱ）
- その他の書籍、カードゲーム、自作教材等



007415

Artel®

はんたい ことば あそび

カードゲーム



特定非営利活動法人和歌山県日本語教育協会



ふるさと教育副読本

わかやまDE発見!



出典：『ふるさと教育副読本 わかやまDE発見!』
(和歌山県教育委員会)



旧石器・縄文・弥生時代
古墳時代
飛鳥・奈良・平安時代
鎌倉・室町時代
戦国・安土桃山時代
江戸時代
明治・大正・昭和(戦前)時代
昭和(戦後)・平成時代



カナダ移民と工野儀兵衛

和歌山県は、広島県などとともに移民の多い県として知られています。移民先は、おもにアメリカ・カナダ・ブラジル・オーストラリアの木曜島などです。なかでもカナダへの移民は日高地方からの出身者が一番多く、たくさんの方が移民した三尾村(美浜町)は、大正時代ごろから「アメリカ村」ともよばれています。工野儀兵衛は、その移民の先覚者です。



工野儀兵衛

カナダへ渡った工野儀兵衛

儀兵衛は、1854(安政元)年、大工であった工野七兵衛の長男として生まれ、家業を継ぎましたが、19歳のときには弟子をもち、工事を手がけるほどの職人になりました。かねがね村人の生活を守るために海岸に堤防を築く資金を得たいと考えていた彼は、活動の場を海外に求め、一人で家を飛び出しました。大工として働きながら、神戸へ移り、そして横浜に着いたのは1886(明治19)年でした。しばらくカナダへ渡るための情報を集めたのち、1888(明治21)年9月にカナダのビクトリアに着きました。そしてスティブストンで漁業や農業をはじめました。儀兵衛は、近くのフレーザー河にひしめく鮭の大群をみて驚きました。さっそく故郷の三尾の人々に「みんな来いよ、ここのリバー(川)では、サーモン(さけ)の上にサーモンが重なって泳いでる……」と手紙を書きました。

1889(明治22)年、儀兵衛の招きで弟の千代吉・伊太郎および吉田亀吉ら数名がカナダに渡りました。それから毎年十人以上の人が集団でカナダへ渡りました。1900(明治33)年には「加奈陀三尾村人会」ができました。そのときの会員は150人でした。

事業で成功した儀兵衛は、貧しい人などを大事にする心が強く、ようやくカナダに渡ってきた村民の面倒をよくみたとされます。そして、1911(明治44)年に三尾村へ帰り、



加奈陀三尾村人会(明治33年)

1917(大正6)年、63歳でなくなりました。

カナダへの移民の数

年	計	男	女
1900	150		
1909	400	330	70
1914	507	357	150
1919	614	435	179
1924	620	428	192
1929	639	413	226
1934	720	471	249
1936	763	510	253

「加奈陀三尾村人会報」より

第二次世界大戦前の移民

カナダへの移民ははだいに増え、1940(昭和15)年には、カナダの三尾出身者は2千数百人にも達しました。第二次世界大戦前の漁業移民は、出かせぎで金をたくわえて、故郷へ送りました。そして家屋の新築などにもあてられたため、大正末から昭和のはじめにかけて、村の家屋はみちがえるようになりかいました。

1931(昭和6)年、加奈陀三尾村人会は、儀兵衛の恩義に深く感謝し、その活躍をたたえるための顕徳碑を三尾湾に臨む県道のそばに建てました。

第二次世界大戦後の移民

1950(昭和25)年には、カナダへの渡航も再開され、第二次世界大戦中に帰国した約400人のうち大半の人々は再びカナダへ渡りました。「三尾加奈陀連絡協議会」が設立され、カナダ東部のトロントなどへも移住しました。

現在、カナダの美浜町出身の日系人は、ブリティッシュコロンビア州に約2300人、東部に約2700人の計約5000人といわれています。

今の日系カナダ人は、実業界・公務員・医師・教員・弁護士などいろいろな分野で多くの人々が活躍しています。

移民をした理由

三尾村は、もともと耕地が少なく、風波の強い岩石海岸で漁業の発展もあまり望めない土地でした。また村民の海をおそれない心意気や、海産物を上方(京・大阪)に販売して生活を支えた敏感さと、開けた心が村を移民村にかえていったと考えられます。

こうした人々は、政府の援助を受けないで、自分の意志で自由の天地に出かけて行った移民らしい移民でした。そしてカナダ西海岸の鮭漁業の発展に大きく寄与したのです。

今、カナダ在住の日系人は、「出稼ぎ移民」(二重国籍)から「永久移住」(日系カナダ人)へとかわり、三尾は、「日系人のルーツ」として、日系カナダ人の訪問地となっています。



アメリカ村(美浜町三尾)



工野儀兵衛

出典：『ふるさと教育副読本 わかやまDE発見！』
(和歌山県教育委員会)



加奈陀三尾村人会（明治33年）

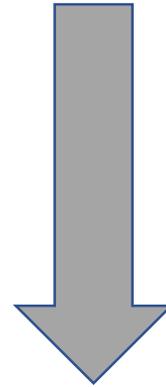
出典：『ふるさと教育副読本 わかやまDE発見！』
（和歌山県教育委員会）

ことば

もじ

学ぶこと

学べること



生きる よろこび

人類の普遍的

かけがえのない人権